

# 日本鱗翅学会第64回大会プログラム

## 第1日目 11月4日(土)

時間	内容(会場)
10:00~12:00	評議員会 (第1講義室)
12:00~	大会受付 (2階ロビー)
13:00~13:15	開会式 (大講義室)
13:15~15:00	第64回大会公開シンポジウム (大講義室)
	東北地方におけるアマチュア鱗翅目研究者たち—蝶や蛾の研究に携わるアマチュア研究者たちの活躍—
	SA-1 関田徳雄(盛岡市) 岩手県に生息する主要な4種のヒョウモンチョウにおける性成熟の継時的推移と交尾時期
	SA-2 阿部剛(東北) 東日本大震災の被災地における鱗翅類の現状
	SA-3 梅津一史(東北) 北限のウラギンシジミその後
	SA-4 青木俊彦(東北) 宮城県の蛾類～最近の知見
	SA-5 〇中嶋正道(東北)・阿部剛(東北) 遺伝子から見るチョウの地域差—ヒメキマダラヒカゲを例に—
15:00~15:15	記念写真撮影
15:00~15:15	休憩
15:15~17:45	一般講演 (大講義室)
15:15	A-1 〇矢後勝也 <sup>1</sup> ・庄海玲 <sup>1,2</sup> ・小田切顕一 <sup>3</sup> ・徐培峰 <sup>4</sup> ・王敏 <sup>2</sup> ( <sup>1</sup> 関東、東大・総研博, <sup>2</sup> 華南農業大, <sup>3</sup> 九大・院地社, <sup>4</sup> 台湾師範大) シジミチョウ科フジミドリシジミ属の分類学的再検討と分子系統地理
15:30	A-2 井上大成(関東・森林総研多摩) 森林総合研究所(茨城県つくば市)構内におけるチョウ類群集の20年間の変化：特に人為的管理の影響に注目して
15:45	A-3 小田康弘(関東・埼玉昆虫談話会) 国内napi群の発香鱗形態について
16:00	A-4 〇蓑原茂(関東)・森地重博(近畿) シルビアシジミの飼育条件下の越冬幼虫における知見について
16:15	A-5 〇小野克己(近畿)・寺章夫(関東) ウスバシロチョウの斑紋変異について(主として特殊な斑紋)

16:30～16:45	休憩	
16:45～17:45	一般講演	(大講義室)
16:45	A-6〇四方圭一郎(信越・飯田市美術博物館自然分野)・枝恵太郎(関東)・田島尚(信州大学農学部)本州中部で発見された日本未記録のヤガ トチュウウスクモヨトウ	
17:00	A-7本田計一(中国・西条生態研)アサギマダラのPA撮取と交尾履歴	
17:15	A-8窪田聖一(四国)愛媛県におけるクロヒカゲモドキの分布と変異	
17:30	A-9鈴木光(九州)キアゲハ蛹の体重と羽化成虫の大きさとの関係について	
18:00～20:00	懇親会	(1階食堂ホール)

## 第2日目 11月5日(日)

時間	内容(会場)	
8:45～	2日目のみ参加者受付	(2階ロビー)
9:00～10:45	特別講演	(大講義室)
	SB-1工藤忠(東北)国内外に生息するキマダラルリツバメ類の生態	
	SB-2長岡久人(関東)ベニヒカゲ愛好家の軌跡ー蝶を楽しむー	
10:45～11:00	休憩	
11:00～12:00	一般講演	(大講義室)
11:00	A-10棚橋一郎(近畿・大阪工業大学)ヤマトスジグロシロチョウの季節変化ー翅の紫外線反射と香気成分ー	
11:15	A-11〇竹内剛(近畿・大阪府大)・藪田慎司(帝京科学大)・高崎浩幸(岡山理大)性認識の不確実性によってキアゲハの縄張り制は成立する	
11:30	A-12中嶋正道(東北)オオイチモンジミトコンドリアDNAにおける変異の検出と地域差	
11:45	A-13井上A. 尚(関東)医療機器でチョウの体の中を見ってみました	

12:00~13:00	昼食休息 (1階ロビー)	
	自然保護委員会 (第9講義室)	
13:00~13:30	総会 (大講義室)	
13:30~14:45	一般講演 (大講義室)	
	13:30	A-14福田晴男(関東) 早池峰山の南北に分布するホシミスジについて
	13:45	A-15美ノ谷憲久(関東) 地生態から考える北上高地のホシミスジ
	14:00	A-16○綿引大祐(関東・東京農大院/学振DC)・吉松慎一(関東・農研機構農環研) 東南アジア産 <i>Tiracola</i> 属の分類学的研究および日本産2種の国内分布に関する考察(チョウ目:ヤガ科:ヨトウガ亜科)
	14:15	A-17津吹卓(関東) 温室内におけるツマグロヒョウモンの雌雄の行動の違い
14:30~14:45	休憩	
14:45~16:15	小集会A会場(第1講義室)	小集会B会場(第2講義室)
	自然保護小集会「東北地区でのチョウ・ガ類の現状」主催:LSJ自然保護委員会 「昆虫採集の文化を未来の子供たちに手渡す」世話人:村上直樹(東北)	
	WA-1梅津一史(東北) 秋田県版レッドリスト改訂に関わる調査から見えてきた現状	WB-1高橋雄一(東北) 宮城県における鱗翅類研究の流れと活動拠点
	WA-2阿部剛(東北) 半自然草原に生息するチャマダラセセリの衰亡	WB-2大友良和(東北) 街中心部における昆虫標本作成指導の1方法
	WA-3工藤忠(東北) 新エネルギー施設が東北地区の鱗翅類に及ぼす影響	WB-3長谷川源(東北) 子供達との昆虫採集と標本づくりを通し自然を学ぶ
16:15~16:30	休憩	
16:30~16:45	閉会式 (大講義室)	